

2019年新春号

後援会だより

和歌山市善明寺1番地14
井出益弘後援会事務所

TEL 073-456-2388(代)
FAX 073-456-2366
E-Mail : idemasu@nifty.com

井出益弘後援会 会長
鈴木 益彦



たちばな幼稚園 園長

後援会々長をさせて頂くことになりました 鈴木益彦 と申します。井出益弘県会議員とは、市会議員の時より、長い間お付き合いをさせて頂いております。公私ともに、ひとかたならぬお世話になってますので、この度は少しでもお役に立てればと思い、お引き受けさせて頂くことにしました。

井出益弘県会議員の魅力は

- ・長年の知識や情報の蓄積により、実力、実績、実行力があること
- ・誠実で私利私欲にはまることなく、県政の将来の展望があること
- ・気安く困った事など相談できる身近な存在であること

などで、県政のリーダーとして引き続き頑張ってもらいたいと願っています。

今年選挙の年。微力ではございますが、井出益弘県会議員には上位当選していただけるよう努力していきたいと思っております。ご指導、ご支援の程よろしくお願い申し上げます。

平成最後の年の瀬を迎え何時にもない慌しさを感じていますが皆様方の近況はいかがお過ごしでしょうか？ 県議会最多当選者として9期目の県政へ送って頂きお陰様で、この4年は京奈和自動車道と第二阪和国道の開通や和歌山市南インター工事の着手、直川地区物流基地の起案・推進を担当した直川地区計画第3区域の竣工 香川県に本社工場を持ち、自然に優しいバイオ燃料を産業廃棄物より生産する 国内ではトップリーダー的なエビス紙料工場を(株)エビスわかやまとして、和歌山市西浜に誘致や紀伊地区の七瀬川の大改修促進。その他にも多くの困難を後送りしていた事を多く進めることができました。しかし、私が兄の様に慕っていた渡辺勝年後援会長の若くしての急な逝去は言葉に表せないショックでありました。約三年経過しました今、私が信頼と尊敬する たちばな幼稚園理事長の鈴木益彦様に、後援会々長を引き受けていただきました。後援会新体制により 新年3月29日告示の選挙に再任されるべく勝利させていただき、今日のように多くの人脈や経験豊富な私に育てていただいた皆さんに必ず恩返しをしたいと決意しています。

和歌山市・和歌山県の難問で後送りしてきた案件を不退転の取り組みを持って解決すべく全力で行動したいと考えています。何卒引き続きご支援、ご鞭撻を心よりお願い申し上げます。素晴らしい年になります事をお祈りしています。

和歌山県議会議員
井出 益弘



2018年4月～12月 近況報告

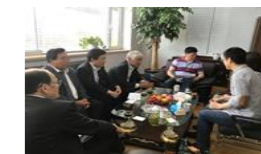
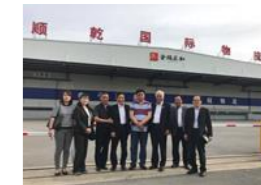
2018.4.14 アラン・ペロー特命全権大使 歓迎懇親会
アルゼンチン共和国 アラン・ペロー特命全権大使
歓迎懇親会に出席



2018.4.20 自民党 都道府県議会議員 研修会に出席
憲法改正 (中谷 元先生)
地方再生 (河村 建夫先生) (谷 公一先生)

2018.5.25より 和歌山県産品・観光招客促進のため中国 大連を訪問

空港にて 大連市中日友好協会役員の出迎えを受けた。団長 井本かつらぎ町長 副団長 服部県議 顧問 立谷県議 かつらぎ町 堀端副課長と私です。大連市開発区(特区)の通関業務の企業を訪問、視察 ここから中国に輸入すると関税が特別扱いを



2018.6.6 都市計画道路北島湊線完成式

3年前に関係者代表の皆さんと県への要望活動し10億円の予算により、北島橋北詰め～紀ノ川大橋北詰め間の紀ノ川堤防北岸の道路を都市計画道路北島湊線として大型車両が

対向可能な道路とし、以前住友金属が埋め立て 関西電力がLNG発電所建設用地として購入した土地に直結した待望の道路として開通され 祝賀式典を行いました。



2018.6.26 災害救助訓練を視察

警察学校グラウンドにてドローンを使つての災害救助訓練を視察本部モニターにて災害現場の状況や救助活動がドローンで中継され、司令部との報告、連絡、相談等が今後一層期待できる。そのためにももう少し大型で雨天やかなりの風にも対応可能であり、充電機対応20分は短いから、1時間は可能な、充電機対応機種等が

2018.7.7 浸水被害現場 視察

浸水被害や車の水没事故の相談後、現場を確認に行きましたが、道路と水路やたんぼとの境界が判らなくなったための事故現場が多く都市化が進むと農業用水路を下水路と共用して雑排水、雨水を流すと溢れてしまうのは必然的な現象です。公共下水道の整備までに何らかの対策をしないと、今後も大雨のたびに農業被害や事故、災害が出るのでは住みたい都市

